

受験番号	
------	--

- 《注意》
- ・ 解答欄が 以外の問題は必ず考え方も書くこと。
 - ・ 分数は、それ以上約分できない分数で表すこと。
 - ・ 円周率は、 π として計算すること。
 - ・ 根号の中はできるだけ簡単にすること。

1 次の を適切に埋めなさい。（60点）

(1) $5 - 3^2 - (-2)^3$ を計算すると、 である。

(2) $\frac{5}{3} \times \frac{2}{5} - \left(-\frac{3}{5}\right)$ を計算すると、 である。

(3) $-3x + 1 - 5(5 - 2x)$ を計算すると、 である。

(4) $(2ab)^2 \div 6a^3b^2 \times 3ab$ を計算すると、 である。

(5) 連立方程式 $\begin{cases} x + 3y = -3 \\ 3x + 2y = 5 \end{cases}$ を解くと、 $x =$, $y =$ である。

(6) $x^2 + 4x - 45$ を因数分解すると、 である。

(7) 2次方程式 $2x^2 - 5x + 1 = 0$ を解くと、 $x =$ である。

(8) 4つの数 $\frac{3}{7}, \frac{3}{\sqrt{7}}, \frac{\sqrt{3}}{7}, \sqrt{\frac{3}{7}}$ の中で、最も大きい数は、 である。

(9) 太郎さんと花子さんの2人でじゃんけんをするとき、あいこになる確率は、 である。

(10) 右の度数分布表は、生徒40人の垂直とびの記録をまとめたものである。 にあてはまる数は、

なので、垂直とびの記録の最頻値は、 cm である。

階級 (cm)	度数(人)
20 以上 30 未満	4
30 ~ 40	7
40 ~ 50	<input type="text"/>
50 ~ 60	13
60 ~ 70	6
計	40

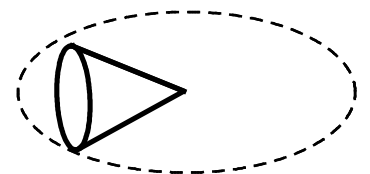
(11) 関数 $y = 2x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域は、 である。

(12) 半径が 6 cm、中心角の大きさが 80° であるおうぎ形の面積を求めると、 cm^2 である。

(13) 右の【図1】のように、底面の半径が 6 cm の円錐を、頂点を中心にして平面上で転がしたところ、

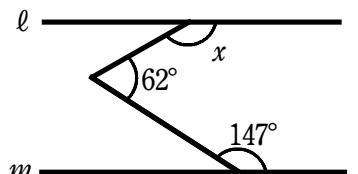
3回転してもとの位置にもどりました。この円錐の母線の長さは、 cm である。

【図1】



(14) 右の【図2】で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさは、 である。

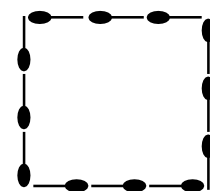
【図2】



受験番号	
------	--

令和3年1月10日

2 まなぶくんとその子さんが、長さ4 cmのマッチ棒48本をすべて使って、それぞれの机の上に正方形を1つずつつくる。右の図は1辺に3本のマッチ棒を並べてつくったときの正方形の図である。まなぶくんがつくった正方形の1辺に並べるマッチ棒の本数を x 本とすると、次の問いに答えなさい。（10点）



(1) その子さんがつくった正方形の1辺に並べるマッチ棒の本数は、 x を用いて表すと、 本である。

(2) 2人がつくった正方形の面積の和が 1280 cm^2 になるとき、 x の値を求めなさい。

3 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフと直線 l が2点A, Bで交わっている。点Aの座標は $(-2, 1)$ で、直線 l と y 軸との交点をPとすると、 $\triangle OAP : \triangle OBP = 1 : 2$ である。このとき、次の問いに答えなさい。（16点）

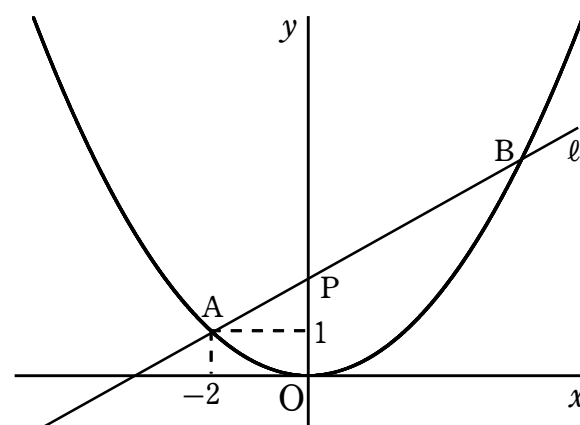
(1) $a =$ である。

(2) 点Bの座標は、 である。

(3) 直線 l の式は、 $y =$ である。

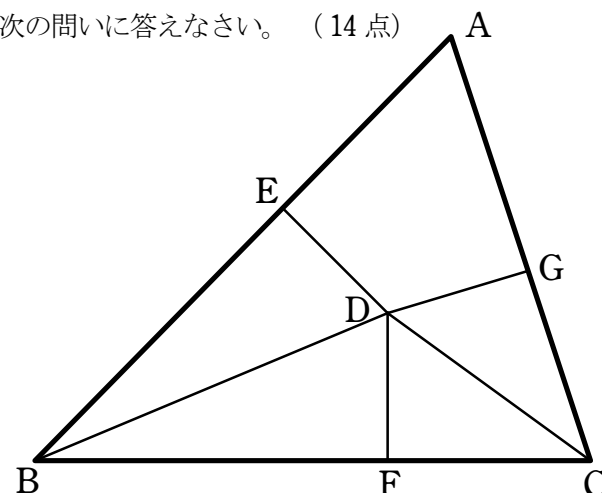
(4) 点Pを通り、 $\triangle OAB$ の面積を二等分する直線と辺OBの交点の座標は、

である。



4 右の図のように、 $AB = 9 \text{ cm}$, $BC = 8 \text{ cm}$, $CA = 7 \text{ cm}$ である $\triangle ABC$ がある。 $\angle B$ と $\angle C$ の二等分線の交点をDとする。点Dから辺AB, BC, CAにそれぞれ垂線DE, DF, DGをひく。このとき、次の問いに答えなさい。（14点）

(1) $\triangle DEB \equiv \triangle DFB$ を証明しなさい。



(2) $BE = 5 \text{ cm}$ なので、 $FC =$ cm である。また、 $\triangle DEB = \frac{5}{2}\sqrt{5} \text{ cm}^2$ なので、 $\triangle ABC =$ cm^2 である。